

第8回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
自分で出来ることは進んでするようになりました。
少し我慢強くなったのかと思います。あと、以前はお手伝いをしてくれる事はほとんどありませんでしたが、私が忙しそうにしていると「何かしようか？」声を掛けてくれることが最近は多々あります。
少し自分に自信が出来たようです。仲の良い子でも「良くないこと」には注意が出来るようになりました。
「ありがとう」と言う言葉が増えた。
今までも「ありがとう」とよく言っていたのですが、更によく言うようになりました。例えば、スーパーのレジの方にも。言う時も感情が入っているようで聞いていて嬉しく思います。
特に大きな変化はないのですが、自分の事は自分でする。ありがとうと素直に言葉にするようになったことです。
親に対して「～してあげようか？」と言うようになった。
今回は少しの変化しか感じられませんでした。去年の1回目の時は1日1日を大事に使っていましたが…。でも思いやりの気持ちはできたように思います。
参加する日、とても重い荷物を自分で持つと言った時から「あれ？少し意識してるのかな」と思いました。参加後、もっと変化があるかと思ったけど、始めは分からなかった。でも、少しずつ自分のことは自分でしようとするのを見て、これからは私たち親が成長するような接し方をしないといけないなと思いました。
おの100に参加し、完歩したことが自信になったようです。劇的にこの辺りが変わったとか、出来るようになったとかは目に見える形では現れていません。会話の節々でおの100よう頑張ったなあという話をすると嫌なこともやりたくないようなことも行動を起こすようになっていきます。
自分で1人で出来るという自信がついたようで、1人で買い物に行ったり、お手伝いをしてくれるようになりました。
自分で考えて行動しているように思います。プラスの部分もマイナスの部分も。
「ありがとう」「お願いします」の言葉がとても増えました。何か手伝う事がある？と毎日聞きに来ます。何も言わなくても家の手伝いなど進んでするようになりました。今、何をしなくてはいけないかなど、自分で考え、行動しています。ごはん(食事)の食べっぷりがすごく男らしくなっていました。
兄たちもそうですが、おの100に参加させていただいて5日間自分の荷物の整理を自分でしなくてはならないので、荷物の整理が上手になったような気がします。学校での合宿、スポ小での合宿など、安心して荷物を任せられます。親に対してはいまいちですが、他の人に対しての挨拶がしっかりしてきました。
結べなかった靴ひもを1人で出来るようになったという自信からやれば出来る！という思いが芽生えたのでしょう。何事も自分で最後まであきらめずまずはやってみると何でもするようになったかなと思います。
取りかかるまでに時間が掛かりますが、自分で立てた計画を自分でコツコツと進めていました。
「挨拶」が大きな声ではっきりと言えるようになっていきます。お手伝いが進んで少しは出来るようになったのかな？
「おの100」から帰って来て、積極的にお手伝いをしてくれるようになりました。そして、挨拶も以前に比べて、はっきりと言えるようになったと思います。口に出したことは最後まで(すごく時間がかかって)やり遂げる気持ちが強くなりました。些細なことでも心遣いを感じられる場面があります。(そういう時は嬉しく思います。)
粘り強くなった。自分の事は自分で進んで出来るようになった。
食事後の食器等の片付けをテキパキとするようになりました。その他、多い荷物を持ったり「これくらい自分でできる！」と自分で考え行動することも増えてきたと思います。
家庭生活においては特に変化はありませんが、100km歩ききった事に対する自信がついたようです。これを機にいろんなことに進んで挑戦してくれると思います。
他の学年の子ども達と仲良くするようになりました。性格はかなりおおらかになって、小さいことは気にしなくなりました。
100km完歩したという事で何事にもあきらめず、自信を持って行動するようになったと思います。

第8回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9 (日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)
2度目の挑戦でした。今回はかなり家族が恋しかったようで、いつもは当たり前前に側にいる親や兄弟のことを大切に思うようになったと思います。
今は特に変わったように思う事はありません。これからそう思えることがあればと思います。1つ成長したと思う事は、今は洗濯干しと取り込み、たたむことを頑張っています。
今、反抗期なのか親に対しての言葉づかい、態度が悪い事があるのですが、他人(地域)、友だちなど気を使っている様子です。相手の気持ちを考えて行動できるようになったと思います。
すぐに大きな変化には気づきませんでした。帰って来て1日、2日経つうちに「あ、強くなったな」と思う瞬間がありました。(家族で出かけた道中、レジャーシートや荷物を自分から持って駐車場までの道のりを率先して歩いてくれました。)
特になし
初めて出会った人ともちゃんと話せるようになった。今までは挨拶などは出来ていたが自分の気持ちや考えを言える所まで相手にきちんと話せなかったと思います。
目に見える変化はプラスもマイナスも全くありません。
100kmがスタートする前までは、「行くぞ」という目標に対して宿題など自ら計画に従い行動していましたが、100km終了後は「燃え尽きた」ようにダラダラ生活になってしまいました。2回目の参加ということで、期待を少し大きく持っていましたから残念です。今年の暑さもすごかったからなのかも。
以前(第7回)の参加後はとても変わったと思いましたが、今回はあまり変化がありませんでした。が、家のことを頼んでもぐちぐち言わず手伝ってくれるようになりました。
少しずつですが、自分の事は自分でしてくれるようになったように思います。進んでお手伝いもしてくれるようになりました。数日後、弟がキャンプに参加した際、いじめられて帰ってきました。落ち込んでいる弟に優しく接してる娘を見て、優しくなったなと思いました。思いやりの心が持てる子になったようです。
参加後は「何でもあきらめずに頑張る!」と書いていたのですが、現実には「できん、分からん」という言葉が今でもあります。でも、100kmであきらめんと頑張ったことが、やはり本人には自信となっているようで、そのことを話す頑張っている姿が少し見られます。
今までより少し、粘り強くなり「頼むよ!」と言うと、文句を言わずに動いてくれる事が多くなりました。小学校のクラブ(ミニバスケット)でも、自分から自然に声を出し、動き、励まして、楽しませる!といった行動をしてくれるようになりました。
今回で300km完歩、それ以上に、魔の2日目を自分が不安に思ってたよりもあっさりクリアできた自信が大きく、日常生活においても学校でするミニバスケットにも声かけ、自分から行動に移すことが目に見えて出来るようになっていきます。
自信がついたせいか、忍耐がますます強くなったように思います。あたりまえの日常生活を感謝するようになりました。
おの100から帰って来て、一番の変化はしっかりとした声で「ありがとう」と言うようになりました。
生活には特に無いと思いますが、精神的に強くなったかなと思います。
最高学年としての責任感を持つようになった。
たくましくなったと思います。友だち付き合いも苦手だったのですが、もう大丈夫のようです。今日も風邪で熱があったのですが、3班のみんなに会いたいと来ました。会場の中でみんなと楽しそうに話しているのを見て安心しました。
食事の時に手を合わせて「いただきます」と言うようになりました。普通の事ですが、自分から言うようになりました。
食事の時のコールを続けています。(よくかめかめ!!つるさんや!かめさんや!!って)
普段の生活においてはなかなか感じられないのですが、お盆の帰省の時に妹とそれぞれのリュックに自分の荷造りをし、後片付けも出来たことが進歩でした。
完歩して...ゴール 私の顔を見ての第一声が「カルピス飲みたい!」でした。2,3日はしんどかった。足が痛かったのですが、日が経つにつれ旅での楽しかったこと、友だちのこと、「来年も参加したい!」と毎日おの100の話ばかりです。心に深く残った旅だったのでしょね。

第8回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

ひと言で言えば、言葉は悪いですが生意気になりました。それはきっと5日間辛いこと、苦しい事を乗り越えて頑張れた事で自分に自信がついたからだと思います。たくさん残っていた夏休みの宿題も、いつもなら私がうるさく言うところですが自分が最後まで頑張って仕上げました。

目に見えて明らかな変化はないけれど、ふとした場面で感じることもある。暑さにとにかたく強い。外遊びよりも中で遊ぶことが好きな子ですが、猛暑の中、おの100を終えてから外の暑さが気にならなくなったのが涼しい顔で外に出ることが多くなった。

朝の準備、食事、勉強等、取り掛かりが遅く時間内に出来ないことがよくあったのですが、私が少し声を掛けると気持ちを切り替えてすぐに取り掛かれるようになった。また、言動に自信が感じられるようになり少し大人になったように思います。

感謝することを覚えたようです。

自分で出来そうなことは少しずつですが、「自分でやる」と言ってやってくれるようになりました。

小さい子に対する態度が以前より優しくなったような気がします。フットの時などに大きな声が出るようになってきました。

期待していたのですが...。あまり変化が無いようです。自分を表現したり気持ちを言葉で表すことが苦手なので、心の中では自信もついて思うこともたくさんあるのだと思います。小さな変化を見つけていきたいと思います。

旅中、水しか飲めなかったのも、いつも色々な食べ物や飲み物が飲めていることが当たり前ではないことに気付いているようだ。それと、声を掛けると割と早く動くようになり注意が少なくなった。先に嫌なことをやってから楽しみなことをやるように...

今まで「ありがとう」と言う時に仕方なく言っていたように思っていたけれど、おの100から帰って来てからは心のこもった「ありがとう」が言えるようになっていました。

おの100から帰って来て、妹に対して優しくなった。パレー部の練習がきつくてしんどい時に「おの100に比べたらへっちゃらよ!」とよく言っています。

今回は2回目の参加ということもあってか、特に大きな変化は無かったように思っています。が、1回目の時よりも勝手が分かっていたせいか、とても楽しかったらしく前回よりも多くおの100の話をしてくれました。

「はい」と言う返事が大きくなった。

具体的な劇的な変化は見られないが、あえて言うなら自分のやりたくない、けれどやらなければならないことを後伸ばしにせず頑張って取り組む所がみられた。

全く知らない人が多い中で過ごし、段々と友だちになるという経験を通して、少し積極性が出たように思います。

自分から進んでやることも増えたが、こっちが頼み事や手伝いを頼んでも快く引き受けてくれる。何でも自信が持てるようになっている。

自分の考えで少しではあるが行動できるようになった。

目に見える大きな変化はありませんが、やり遂げたことへの自信のようなものはしっかりと生まれているように思います。末っ子なのですが(兄ちゃんには知らない)僕が知っている!出来る!みたいな...。少しやんちゃになって欲しいと思っていたので、もまれてきたかな。

あきらめずに行動することの大変さ、また大事さを学び、3年間で少しは身に付いたように思います。

少し大人になった気がします。今までは何かある時「お母さんが悪い」と言ったりしていたのに、自分を振り返って何がいけなかったのか、自分で考えて反省するようになりました。食器を運んだり、流しまで片付けたりしてくれるようになりました。

エアコンの温度を27度くらいに高めにするようになりました。資源を大切にするようになった気がします。エコが当たり前になってきました。

もともと「ありがとう」とか感謝の言葉を言う子でしたが、おの100の後、車まで家路に帰る時「車に乗れてありがたい」「お茶が飲めてありがたい」など、全てのことに對して言葉を発して思いを伝える様子に成長をみる思いでした。生活態度はそれほど変化はありませんが、色々なことに意欲的に取り組もうとする姿勢が今まで以上に育ったようです。

第8回おのみち100km徒歩の旅
事業報告会アンケート集計《設問9》

設問9

(日常生活において、子どもさんの変化があればお書きください。)

人に支えてもらっていることが多少なりとも理解出来ています。

返って反対にわがままになりました。

100km完歩で自信がついたのか、パワーアップしたような気がする。

素直に「はい」と言えるようになった。また、手伝いも良くしてくれるようになった。

何に対しても積極的に取り組むようになった。

私が用事をしていると声を掛けてきて良く手伝いを以前よりもしてくれるようになった。

少し自分に自信がついたように思います。他人のことを前よりも気に掛けるようになりました。

ゴールの後の帰り道、横断歩を歩いていたら右折して来る車がありました。その時「母さん車が来たよ」と言って、そっと背中を押してくれました。その時、「ああ、おの100で副班長として班のみんなをこの子なりにサポートしてきたんだろうな」と思いました。他人を思いやる気持ち、気配りが出来るようになったと思います。

元々が優しい子ですが、帰宅後に更に人の体調を気遣ったり、声を掛けてくれるようになりました。また、自分から何か手伝おうかと言ってくれたり、思いやりの心が育ったと思います。

あまり変化は無いが、自分から手伝いをしてくれるようになった。

感謝の言葉「ありがとう」と、挨拶「おやすみ」「行ってきます」などが自然と出るようになりました。6年生という時期には恥ずかしいという気持ちからあまり言わなくなる時期なのに嬉しいです。あと、「もう少し頑張ってみようかな。」と言う言葉が聞こえました。以前はすぐ投げやりになったりあきらめていたのに。

体力に自信がつき、何事も少しは自分の力で取り組めるようになった。夏休みの課題も自分で終わらせる事ができ、絵に貼り付ける名前なども自分で全て書いて提出できるようになった。

マイペースで生活していますが、「ありがとう」の言葉が出たり、自分で出来ることは自分でできるようにしているのかなと思う事があります。まだまだ恥ずかしさがあつたりもするようですが、当たり前出来るようになればと思います。

100km完歩後、帰りにお店に寄ったのですが、その時お店の人に「ありがとうございました」と今までにない大きな声、力強い声で言ったことにすごく感動しました。少しの距離なら歩いて行くようになり、体力に自信を持てるようになった。自分の事は自分でできるようになった(皿洗いとか)。

少し周囲に対して優しくなれたかなと思います。夏休み中、自分のことは自分で出来ることが多くなりました。

あまり変わってないので、親としてがっかりですが、夏休み1人で留守番もしてくれ、自分で食事を考えて食べている。1人で夏休みを過ごせている姿は、やっぱりおの100でもらった何かがあるのだと思います。

自分で決めたこと(夏休みの宿題を今日は何ページする、など)を出来るだけやり終える行動力がついてるように感じます。その時に実行できなければ翌日には終わらせる計画も立てていました。

まず「おの100は今年まで...」と言っていましたが、帰って来てすぐに「来年も行くよ!」と言っていました。それと、他の人に気遣いが出来るようになりました。「これ、皆で分けよう」「これしておいたよ」など、自分だけではなく他人の事を考えられるようになったのはとても嬉しく思っています。また、おの100の荷物も自分で片付けられるようになって(昨年はどこに何を入れたか分からず、色んなところから洗濯物が出てきました)、昨年の失敗が活かされるようになったなと感心しました。

児童クラブの異年齢の集団の中で小さい子のことを気に掛けながら、みんなで仲良く遊べるようになっていました。ごく自然に振る舞えているのがすごい成長だと思えます。

100km完歩したことで自分に自信がついたようです。

兄弟に対する接し方が以前より穏やかになった兄弟げんかが減った。自分が悪かった時に、素直に謝れるようになった。少しだけ周りの人に感謝できるようになったと感じられる。

特になし。夏休みの1つの行事として楽しく過ごせたようですが。